

# あぐりめ〜る新川

第41号(平成20年12月発行)  
富山県新川農林振興センター  
〒938-0801 黒部市荻生3200  
(TEL) 担い手支援課 (0765) 52-0268  
(0765) 52-5192  
農業普及課 (0765) 52-0094  
(0765) 52-0945  
(FAX) (0765) 52-3115

## 果樹の注目されている新品種

近年、新たに果樹栽培に取り組む経営体が増えてきています。  
そこで、主な果樹の主力品種の補完品種として最近注目されている品種を紹介します。

### 【もも】

- 「まさひめ」:「21-18」×「あかつき」(独)農研機構育成
- ・8月上旬に収穫でき、「あかつき」の後に続けて収穫できる品種として期待されている。
  - ・糖度が極めて高く、酸味はほとんど感じられない。果肉は溶質(軟らかい)で白色、果汁が多い。



もも「よしひめ」

- 「よしひめ」:「21-18」×「あかつき」(独)農研機構育成
- ・8月上旬に収穫でき、「あかつき」の後に続けて収穫できる品種として期待されている。
  - ・糖度が高く、ほのかな酸味があり濃厚な味わいである。果肉は溶質、白色にやや赤が混ざる。

### 【りんご】

- 「シナノスイート」:「ふじ」×「つがる」長野県育成
- ・9月中旬～下旬に収穫できる中生品種で、品揃えの一つとして導入されている。
  - ・着色にやや難があるが、甘みが強く、多汁で食味良好。

- 「シナノゴールド」:「ゴールデンデリシャス」×「千秋」長野県育成
- ・10月上旬～中旬に収穫でき、「こうたろう」よりやや早い黄色系品種で、品揃えの一つとして導入されている。
  - ・甘味と酸味のバランスが良く、多汁、歯切れの良い肉質で食味良好。



りんご「シナノゴールド」

### 【日本なし】

- 「なつしずく」:「平塚25号」×「筑水」(独)農研機構育成
- ・収穫時期が8月中旬で、「幸水」より約一週間早い極早生の青なし品種として期待されている。
  - ・糖度はやや低いが、食味は「幸水」並みで良好。

- 「あきづき」:「126-29」×「幸水」(独)農研機構育成
- ・収穫時期9月中下旬で、「豊水」と「新高」をつなぐ赤なし品種として導入されている。
  - ・大玉で糖度も高く、食味良好。



日本なし「なつしずく」

※ (独) 農研機構: 旧農水省果樹試験場

# 「高品質」「低コスト」「安全・安心」な21年産米を目指して！！

平成20年産米は作柄・品質とも概ね良好な結果となりました。

平成21年産米も、品質確保を第一に技術対策を徹底するとともに、品種構成の適正化や平成21年から導入される農業生産工程管理（GAP）などに取り組み、「高品質」「低コスト」「安全・安心」な米づくりを進めましょう。

## 20年産米の概要

平成20年は、作況指数103、単収が552kg/10a（富山県平均、北陸農政局調べ）、となりました。また管内コシヒカリの一等米比率は93.0%（表1参照）と昨年並みの良好な品質を確保しました。

しかし、「心白・乳白」、「除青未熟」等の白未熟粒の発生等により等級格下げが見られたので、21年産米においては、更なる品質向上を図りましょう。

表1 コシヒカリの一等米比率と主な格下げ要因

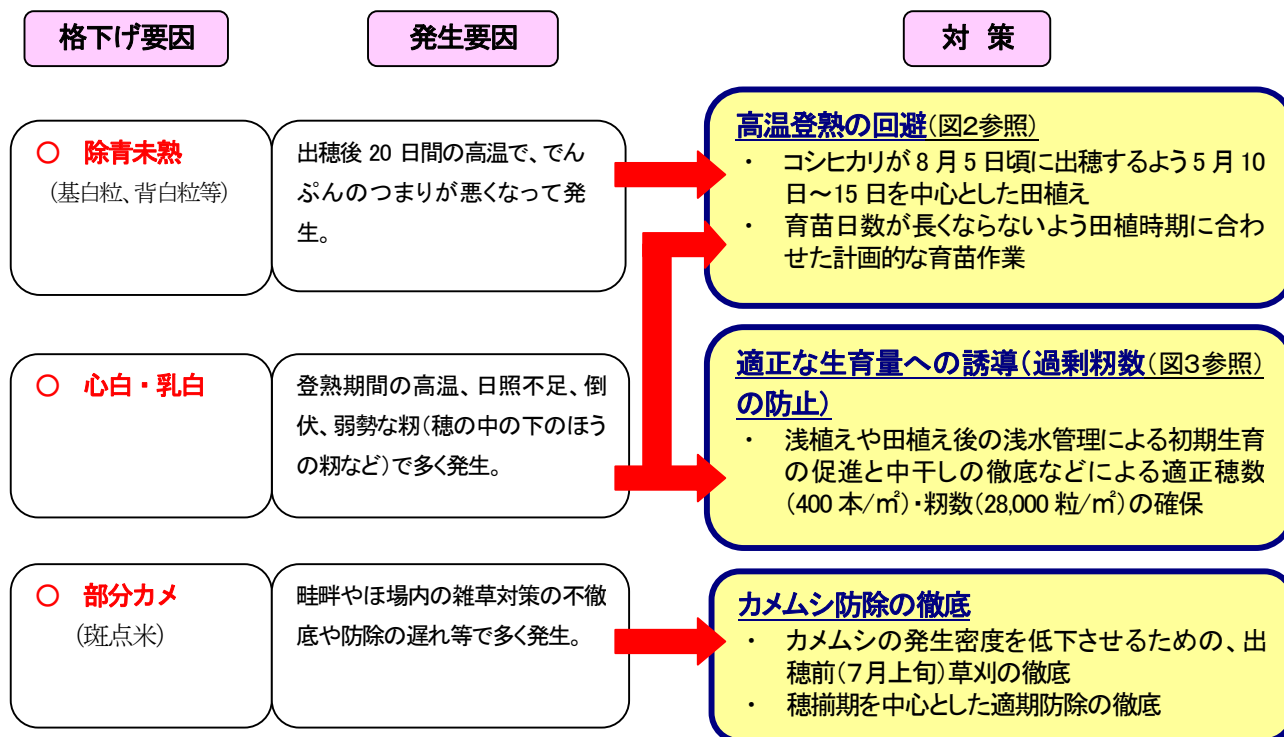
区分	一等米比率%	主な格下げ要因					
		1位	%	2位	%	3位	%
入善町	95.1	心白・乳白	28	部分カメ	28	除青未熟	24
朝日町	92.5	心白・乳白	62	胴割	19	除青未熟	13
黒部市	93.0	除青未熟	42	心白・乳白	22	胴割	11
魚津市	88.2	心白・乳白	59	除青未熟	29	胴割	5
管内平均	93.0	心白・乳白	42	除青未熟	27	部分カメ	12
H19 管内	92.8	除青未熟	41	心白・乳白	27	胴割	16

（10/28 現在 JA検査資料より）

## 20年稲作の反省と次年度の技術対策

H20年産コシヒカリにおける等級格下げの主な要因は、「心白・乳白」、「除青未熟」、「部分カメ」の順です。特に、田植が早かったり、籾数が多いと「白未熟粒」が増加します（図2・3）。

このことから、H21年産米においては、この改善に向け、重点的に取り組む必要があります。



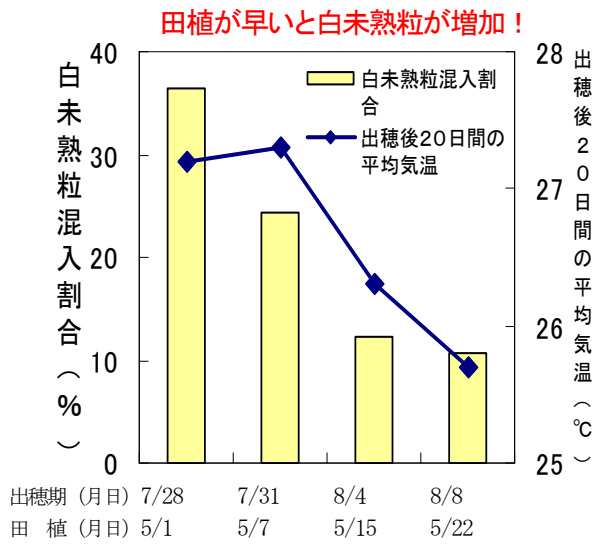


図2 田植時期と品質 (H20 富山県農研)

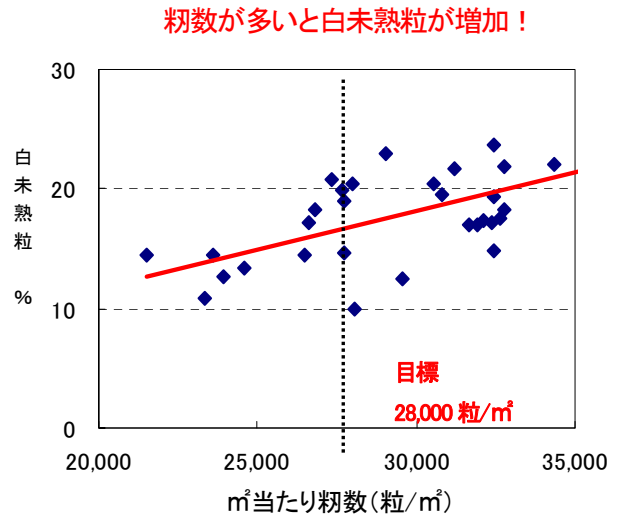


図3 粒数と白未熟粒割合 (H20管内コシヒカリ調査ほ)

**経営を考えた品種構成(労働ピークの平準化、作期分散による危険回避)**

水稻の作付けは、コシヒカリに集中しており、適期作業による胴割粒の発生防止、また機械施設の効率利用による低コスト化等の観点から、成熟期の異なる早生・中生・晩生のバランスのとれた作付けに改善していく必要があります。

このため、労働力や資本装備の状況に応じて、「てんたかく(早生)」や、「直播コシヒカリ・てんこもり(晩生)」の導入・作付拡大によるバランスの良い品種構成に見直しましょう。

表4 主要品種の生育ステージの目安

	移植・直播期	出穂期	成熟期
てんたかく(移植)	5/5~8	7/25頃	8/30頃
コシヒカリ(移植)	5/10~15	8/5頃	9/13頃
コシヒカリ(直播)	5/1~10	8/9頃	9/18頃
てんこもり(移植)	5/1~10	8/10頃	9/19頃
てんこもり(直播)	4/25~30	8/13頃	9/23頃

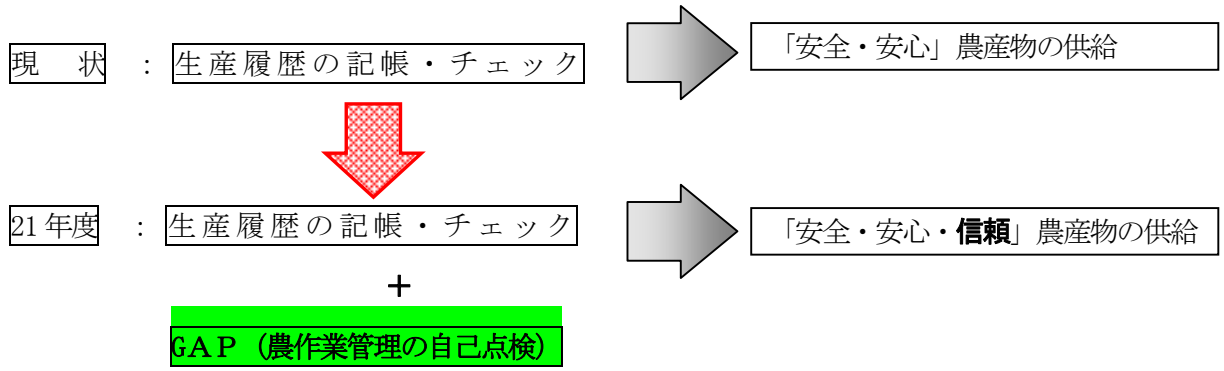
(近年の平均気温等から出穂期・成熟期を推定)

**GAPを活用し、栽培管理の改善！**

近年、全国的に食の安全・安心を脅かす問題が発生している中で、安全・安心の確保や消費者・実需者からの信頼の向上を図るため、平成21年産米から生産履歴記帳と併せ『農業生産工程管理(GAP)』の取り組みを推進することとなりました。

GAPのチェックシートの活用により自己点検を行い、「高品質」「低コスト」「安全・安心」な富山米を生産しましょう。

**GAP(農業生産工程管理手法)とは**  
 農産物の生産工程において農産物の安全確保、品質の向上、環境の保全などの目的達成のため、点検項目を定め、農業者自らが、記録・実践していく管理手法のことで、GAP(Good(より良い)・Agricultural(農業生産)・Practice(実践)の頭文字をとったもの)と呼称され、適正農業規範ともいう。



# 水田経営所得安定対策に係る簿記記帳について

決算時期を迎え、各種交付金などの仕訳について複式簿記記帳を前提としたポイントを整理します。今回は法人向けの仕訳となっていますが、個人の場合は、収益勘定科目は「雑収入」になるので、「営業外収益」や「特別利益」は「雑収入」として仕訳を行ってください。



## ○産地づくり交付金の受け取り

大麦や大豆など生産調整の実施状況に応じて支払われる交付金で、収益として記帳します。

産地づくり交付金の受け取り			
借方		貸方	
流動資産	普通預金 (普通預金)	営業外収益	作付助成収入 (産地づくり交付金)

## ○収入減少影響緩和交付金(ナラシ)の積立

生産者の積立金と国の助成により、価格下落時に補填金が支払われます。税務上、積立金は、必要経費や損金ではないので、注意してください。

収入減少影響緩和交付金の積立			
借方		貸方	
流動資産	預け金 (経営安定積立金)	流動資産	普通預金 (普通預金)

積立金は資産計上し、勘定科目は「預け金」や「仮払金」を使用し、補助科目として「経営安定積立金」などと記録しておきます。

## ○ 収入

## 減少影響緩和交付

### 金

収入減少影響緩和交付金の受け取り			
借方		貸方	
流動資産	普通預金 (普通預金)	特別利益	経営安定補填収入
営業外費用	普通預金 (普通預金)	流動資産	預け金 (経営安定積立金)

## (ナラシ)の受け取り

補填金の支払いがあった時、国の助成金は「雑収入」や「経営安定補填収入」等収益勘定科目で受入れ、また、自己の積立金は拠出の時と逆の仕訳を行います。

## ○生産条件不利補正交付金(緑ゲタ、黄ゲタ)の受け取り

大麦、大豆の過去の生産実績(緑ゲタ)及び毎年の生産量と品質(黄ゲタ)に基づいて支払われる交付金で、いずれも収益として仕訳します。

生産条件不利補正交付金(緑ゲタ)の受け取り			
借方		貸方	
流動資産	普通預金 (普通預金)	営業外収益	作付助成収入 (緑ゲタ交付金)
生産条件不利補正交付金(黄ゲタ)の受け取り			
借方		貸方	
流動資産	普通預金 (普通預金)	営業外収益	価格補填収入 (黄ゲタ交付金)